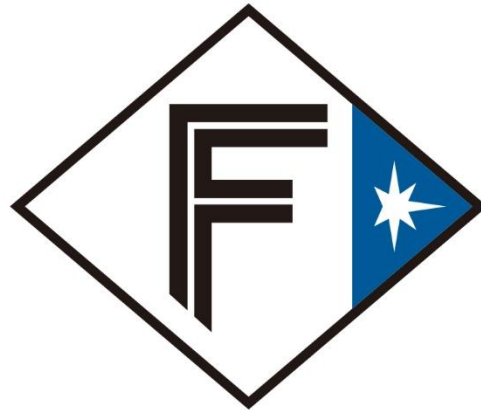


**南幌町まちづくり活動支援事業
＝事業報告会＝
～ファイターズ応援プロジェクト～**



**FIGHTERS
後援会**

**北海道日本ハムファイターズ
南幌後援会**

1. 北海道日本ハムファイターズ 南幌後援会の紹介

当後援会は、北海道日本ハムファイターズの後援活動を通じて地域の活性化及び青少年への支援を行なうことを目的に平成28年6月に設立しました。
令和7年度末の会員数は95名で、このたび、球団からこれまでの地域活動が認められ、表彰されました。



《受賞式の様子》



2. ファイターズ応援プロジェクト

取組みの実績①

事業実績	(1) 商工会ふれあいまつり ■ 7 / 19 (土) おたのみ抽選会延べ457名参加
	(2) 観戦バスツアー(2回) ① 8 / 24 (日) 福岡ソフトバンクホークス戦(1:0勝利) 55名参加 ② 9 / 21 (日) 千葉ロッテマリーンズ戦(7:2勝利) 50名参加
	(3) ファイターズカップ少年野球大会 ■ 9 / 20 (土)・23 (火祝) 近隣8チーム(192名)出場 優勝: 栗山ロッキーズ 準優勝: 美唄キングフェニックス
	(4) 野球体験会・野球教室 ■ 11 / 9 (日) 近隣市町野球少年団員 4年生～6年生 40名参加
	(5) B・B幼稚園・保育園・町内公共施設訪問 ■ 10 / 2 (木) 幼稚園 ■ 11 / 11 (火) 保育所、南幌温泉・はれっぱ・ビューロー

2. ファイターズ応援プロジェクト 取組みの実績②

役割分担	私達が担った役割
	■事業実施に向けた企画運営及び関係機関との連携調整を行いました。
	町に依頼した内容
	■バスツアーについて多くの参加を促すため、応募チラシを町広報誌へ折込みをしていただいた。 ■各種事業の情報発信を効果的に行うため、町広報誌やホームページ等に活動内容を掲載していただいた。
	協働したことによる相乗効果
■町広報誌やホームページ等に活動内容を掲載していただいたことにより、広く本事業を周知することができました。	

2. ファイターズ応援プロジェクト 取組み実績③

事業実施の成果	地域（コミュニティ）課題解決への貢献、交流の成果等	<p>■北海道日本ハムファイターズを核としたプロスポーツによる地域の活性化及び町民相互の交流・親睦が図られ、加えて子どものスポーツをする場の提供を行うことができました。</p>
	波及効果等	<p>■エスコンフィールドは年間来場者数が400万人を超える北海道を代表する観光スポットであり、加えてチーム成績が好調であったことからバスツアーには各100名以上の申込がありました。各回で当選された50名の参加者とファイターズ観戦を通じて交流・親睦を深めることができました。</p> <p>■本事業実施にあたっては、球団に事業趣旨を理解していただき、選手のサイン色紙などの提供を受けることができたことから、商工会ふれあいまつりや野球大会で多くの賑わいを得ることができました。</p>

2. ファイターズ応援プロジェクト

取組みの実績④

R7年度 ファイターズ応援プロジェクト事業 決算書					
収入	単価	数量	単位	小計	備考
ふれあいまつり収入	100	457	回	45,700	抽選会参加料
バスツアー第1弾参加費	216,000	1	式	216,000	大人51名×4,000円+子ども4名×3,000円
バスツアー第2弾参加費	214,000	1	式	214,000	大人49名×4,000円+子ども6名×3,000円
野球教室参加負担金	1,000	32	人	32,000	町外野球少年団員参加料
補助金	476,000	1	式	476,000	支出額595,254円×80% ※千円以下切捨て
収入合計				983,700	
支出	単価	数量	単位	小計	備考
ふれあいまつり	87,475	1	式	87,475	景品購入、出店料 ほか
バスツアー第1弾参加費	221,541	1	式	221,541	うちチケット代126,500円は補助金対象外
バスツアー第2弾参加費	216,530	1	式	216,530	うちチケット代126,500円は補助金対象外
ファイターズカップ	19,048	1	式	19,048	試合球、賞状 ほか
B・B幼稚園・保育園等訪問	97,290	1	式	97,290	B・B派遣料 ほか
野球教室	206,370	1	式	206,370	講師派遣料、保険、会場使用料 ほか
支出合計				848,254	
	収入	983,700円			
	支出	848,254円			
		135,446円	※後援会口座へ		
補助金交付額 ①	476,000				
補助金概算払分 ②	370,000				
補助金清算金 ③	106,000	①-②			

3. 各種事業の様子

～令和6年度の反省を踏まえて～

①商工会ふれあいまつり

□回数制限(5回まで)を設け、多くの来場者に参加していただける工夫をしました。

②観戦バスツアー

□車中でも参加者相互の交流を図ってもらうため、後援会スタッフによる「チーム・観戦情報」のお知らせや「お楽しみ抽選会」を企画実施しました。

③野球教室

□野球人口のすそ野を広げ、地域間交流を図るため、参加対象者を近隣市町の少年団員としました。

④球団マスコットの訪問

□昨年度は「野球教室」の附帯的な役割での訪問を幼稚園等への訪問とし、一つの事業として実施しました。

3-1 各種事業の様子

《商工会ふれあいまつり》



球団の協力をいただき、選手サイン色紙等の提供を受けたこともあり、多くの方に参加いただきました。

3-2 各種事業の様子

《観戦バスツアー》



- 各回100名以上の申込みがありました。
- 今年度は車中でお楽しみ抽選会を実施する新たな取り組みを行うなど、参加者相互の親睦が図られました。

3-3 各種事業の様子

《少年野球大会》



南幌野球少年団のほか、近隣7チーム参加のもと開催しました。個人賞には球団から選手サイン色紙の提供もあり、野球に取り組む選手の励みとなりました。

3-4 各種事業の様子

《野球教室》



元プロ野球選手から投げ方などの基礎を学びました。
また、今回は、近隣市町のチームにも参加を募り、参加した団員による地域間交流も図られました。

3-5 各種事業の様子

《B・B幼稚園・保育園訪問》



両園のお誕生日会にサプライズゲストとして球団のマスコットB・Bが登場し、園児たちはB・Bとの触れ合いを楽しみました。

3-6 各種事業の様子

《B・B町内公共施設訪問》



B・Bに「なんぽろ温泉」、「はれっぱ」、「ビューロ」を訪問してもらい、その様子を町のHPや温泉のInstagram、B・Bのブログに掲載し、各公共施設のPRを行い、町の知名度向上が図られました。

4. ファイターズ応援プロジェクト 今後の活動方針

実施の課題	<p>■応援ツアーは、チームの成績が好調なことなどを受けてチケット入手が困難な状況になっており、早い段階での座席・駐車場チケットの確保が必要になってきています。</p>
今後の活動方針	<p>■事業全体として一定の成果を得ることができたと感じています。特に球団のマスコットキャラクターであるB・Bによる幼稚園・保育園の訪問は、園児が目を輝かせて喜んでくれたことが深く印象に残っています。加えて「なんぼろ温泉」や「はれっぱ」の訪問の様子がB・Bのブログに掲載され、多くの方に南幌町をPRすることができました。次年度も実施メニューを球団はじめ関係機関と協議検討し、更なる事業内容の充実化に努めてまいります。</p>